

こうさてん 第十二号

発行 御宿新田区
代表 御宿新田区長 島崎義信
広報委員会 島崎義信



平成二三年度活動
についてのお礼

区長 島崎義信
(西三組)

本年一年間、区民の皆様には、区の行事に積極的にご参加を頂き、ご支援、ご協力を賜りました事を、心より感謝申し上げます。御宿新田区の行事は役員が顔合わせ会、春の河川清掃が最初の仕事で、各新組長さんの指示のもとに、区民総出で清掃して頂き一年が始まり、新年のどんと焼きまで1年間の行事が終了しました。又、本年は新田区体育祭、夏の盆踊り大会が雨天及び諸般の事情で中止になりましたが、子ノ神社祭典、各種体育行事、自主防災活動、新友会と子ども会の交流会、各種団体の自主活動と、多岐にわたる行事が、大過なく円滑に運営された事に對して、区民の団結の強さと誠意に感心させられました。特に子ノ神社祭典は、本年度より初の試みとして、一日間で準備から祭典まで行うことになり、区民の皆様、神社世話人役員の方には多大な

負担を掛けましたが、無事終了しました事を心より感謝致します。又、直会・慰労会には多数の区民の方が参加して頂き誠に有り難うございました。他の行事ではカルチャー教室も(ティラピス体操)

今年、二回を開催する事が出来、区民の皆様の多数の参加により、楽しく意義深い教室となりました。さらに新友会対象の「歯の衛生講座」も、地区8020推進員と役員の協力により実施することができました。来年度においては、御宿八幡宮祭典の当番区となりますが、新田区の行事においても有意義で楽しい事業の展開を通して、区民の融和と親睦に寄与すべく、企画・立案されると思いますが、本年にも増して、ご支援とご理解を頂き

新友会と子供会の交流会にてゲーム内容を説明する鎌田新友会会長



お願い申し上げます。役員選出ですが、三ブロック別の選出方法も二週目に入りました。他地区でのブロック別役員選出でも賛否両論が出ているとのことです。役員選出には今後役員会で検討をなされると思いますが、皆様方の理解ある協力が必要だと思います。一年間があつたと言いつつ過ぎ去り、反省致すところですが、十分な活動ができたか、やり残したことがないか、反省致すところです。一年間の皆様方のご協力と感謝し、本年度のお礼としたいと思います。本当に有り難うございました。

子の神社 当番世話人

御宿新田子ノ神社 祭典のお礼

当番世話人 八木幸夫 上二組

例年では、準備と祭典を二日に渡って行いましたが、昨年は祭典の当日が土曜日であったため、一日で執り行いました。平成二三年一月五日(土)午前七時三〇分各部署にて準備開始、午前十時式典開始と、当日は天気も良く、準備における各セクションでは、若干の戸惑いもありましたが、予定どおり修了することができました。



祭典・祭典準備の説明に参加者に於ける当番世話人及び子ノ神社世話人と区長

式典終了後の直会(懇親会)では、二〇〇名を超える区民の皆様に参加を頂き、世話人等の準備に携わっていただいた、方々の苦勞が報われた思いでありました。日本各地にある神社はその地域に住む人々の安全や安心、子育てや縁結び、豊作の祈願等この地域を平穩無事に平和に過ごすことができるよう古来から存在しています。氏神信仰は日本誕生の古来からの風習であり、他の宗教とは異なった日本人にしか享受できない習わしであります。子ノ神社は、御宿新田に在住するすべての区民の氏神様であります。この地で生まれ、この地に住み、この地で生活を営む氏子・区民は感謝の念と永久なる平穩にその誠を奉げ、深甚なる思いで数多くある伝統行事に参加する義務があるのではないかと思います。幸い、御宿新田区民の皆様はその趣旨にご理解とご協力を賜り、世話人一同は大変心強く感じております。

「あいたたさ」そこらかしこから悲鳴に似た声が聞こえる。額にうっすらと汗を浮かべ約一時間半のピラティス体操を終えた参加者で、過去何回か実施してきた「ピラティス教室」を今年も取り入れた。七月十五日と八月二十日の二日間矢崎Y.Y.Yの金澤克枝さんを講師にお招きし、日頃使っていない筋肉を酷使した。コミセンフロアーに集

カルチャー ピラティス教室

下組 湯川吉美

ピラティス教室の様子



子ノ神社祭典で「子どもみこし」の準備を行う子ども達

コミセン事務局長



体操を終え満足げな参加メンバー(コミセン)



最後に、コミセン清掃には多くの人が参加され、協力有難うございました。毎月一回、当番組にて行われるコミセン清掃

は各々ヨガマットを敷き講師の声に合わせて体を動かす。ゆったりとした動きに最初はこんなものかと高を括っていたのは私だけではないだろう。途中に休みを取った後後半戦が始まる。お馬の姿勢を取って、右手をまっすぐ前に、伸ばし、反対の足を後ろにまっすぐ伸ばす。「はいそのまま」何回か繰り返すことで段々筋肉が硬直してくる。



体を伸ばす参加メンバー

御宿新田区に仲間入りして三十年、北組(金沢地先)という地域が他の方々と接する機会が少なく感じていた。この中で、年に二回コミセンに足を運ぶ程度。実際にやってみると、区民の方々は勿論の事、それ以外の方も多く利用され、今年十月まで述べ千八百十八名の方が利用され驚きである。自分にとってもプラスになったと思っている。更にコミユニケーションの場として気持ちよく幅広く利用して頂きたいと思う。それには、汚さない、壊さない、少しでも自分たちの家と思って使って頂ける事を望みたい。今後は修繕の幅も広がるかも知れないが、大事に使いたいものだ。最後に、コミセン清掃には多くの人が参加され、協力有難うございました。毎月一回、当番組にて行われるコミセン清掃

コミセンの利用について 北4組 小槻俊一

新友会

今年を振り返る

親友会会長 鎌田勝豊

西一組 鎌田勝豊

今年度は新会員六名の方に入会して頂き、それぞれ行事の分野に参加して戴きました。

二月の市老連オセロ大会で杉本初枝さん(九十三才)が優勝しまして、この五年間で優勝二回、三位一回とすばらしい成績を残して頂戴しました。



優勝トロフィーを掲げる杉本さん(中一組)

五月、ランドゴルフ富岡大会では五名が入賞、六月市老連スポーツ大会(富下チームとして)は準優勝、七月と八月に行われた市のランドゴルフ大会で各三十位以内に奇藤三男さん、吉田善弘さん、大貫晃一さん、鎌田が入賞、九月に選抜県大会出場を掛けて「やすらぎ広場」で六十名参加、市代表十一名の中に奇藤三男さんと鎌田が入り十一月に島田市大井川河川敷で県大会が実施されましたが、あえなく撃沈、力不足でした。

十月「いきいき創造祭」が行われ、富岡が豚汁担当で大勢の皆さんに大好評でした。

又、「富岡おんど」を何回も練習した杉本節子さん、村松恒一さん夫婦が踊り「富岡桜まつり」、「コミセン祭」では田崎みち子さんが舞っていました。

十二月、輪投げ大会で三十六チーム参加中十四位(昨年十七位)四九三点でした。富老連会員旅行で親睦を深め、寿大学で押し花、絵手紙、社会科見学等で楽しみました。

そんな中、悲しい事にも八月に会員の阿部金六様が逝去されました。そして新友会の中でも数少ない人達(女性)で新田の念仏講、伝統文化として毎月「月並念仏」や「日蓮さん」の念仏を区内先祖代々の霊を慰められておられますが、何せ平均年齢八十五才を超えられています。これからお身体に充分気をつけながら守って行なって戴きたいと願っています。



保険委員

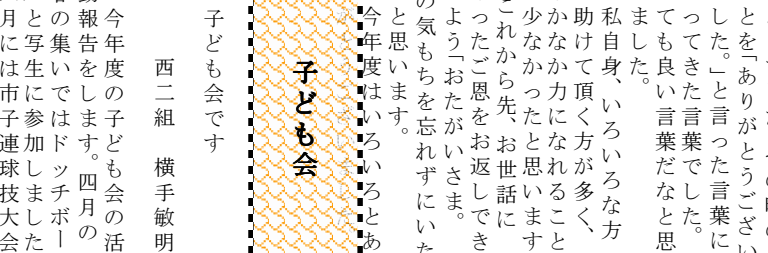
おたがいさま

北四組 渡部容子

今年度、御宿新田区の保険委員を担当させて頂きました。こちらに越してきて三年目で組長と保健委員をさせて頂きました。三年目ということですが、まだまだわからないことばかりで何かとご迷惑をおかけすること多かったです。

そんな中、悲しい事にも八月に会員の阿部金六様が逝去されました。そして新友会の中でも数少ない人達(女性)で新田の念仏講、伝統文化として毎月「月並念仏」や「日蓮さん」の念仏を区内先祖代々の霊を慰められておられますが、何せ平均年齢八十五才を超えられています。これからお身体に充分気をつけながら守って行なって戴きたいと願っています。

新しい二十四年度もぜひ新友会に皆様の入会を促し、ゲームを楽しむ新友会メンバー(市体育館)



子ども会

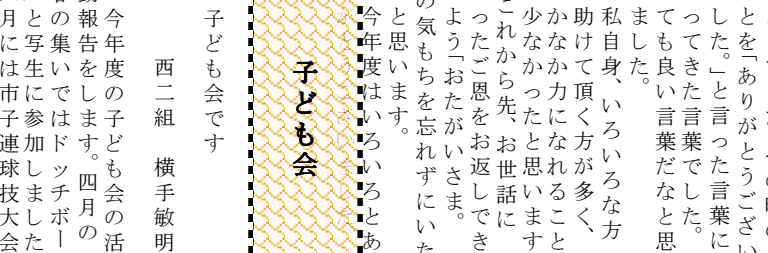
子ども会です

西二組 横手敏明

今年度の子ども会の活動報告をします。四月の春の集いではドッチボールと写生に参加しました。六月には市子連球技大会

富岡予選にソフトボール通過し七月の本線に出場することができました。本線では選手宣誓をしました。十月には新友会と交流会でレクリエーションや食事を楽しまりました。新友会の皆様ありがとうございました。

震災のあった年ではありますが子ども達は鎮魂の思いを持ちながらも笑顔を見せてくれました。子ども達ありがとうございます。



資源ゴミの出し方

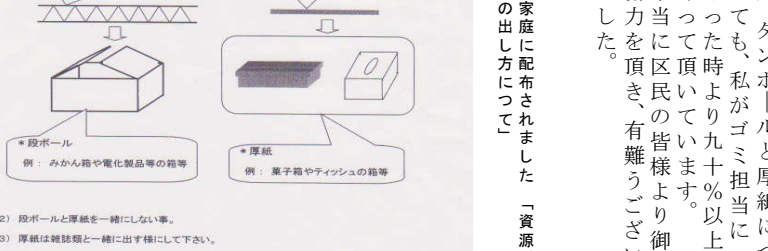
北四組 内藤修二

日頃よりゴミ減量に御協力を賜り、暑く御礼申し上げます。

本年度も五月三十日に、裾野市ゴミ減少推進協議会総会が、開催されました。平成二十二年事業報告が有り、裾野市のゴミは年々減量しているそうです。しかし、その中で資源ゴミの出し方について、美古センターから、「ゴミの収集日を守り、搬出して下さい」とのお願いが有りました。

本年度は資源ゴミの出し方について、一枚の資料を各区分全家庭に配布しました。これにより傘の出し方は九八%まで守って頂いています。

又、ダンボールと厚紙についても、私がゴミ担当になった時より九十%以上守って頂いています。本日に区分の皆様より御協力を頂き、有難うございました。



自主防災会会長

SELFP HELP

上二組 小林泰三

防災の基本は自助努力(SELFPHELP)です。しかし、救出、消火など自助努力だけでは解決できない事柄には、隣り近所が協力してお互いを守る共助という考え方が重要です。その共助を事前に組織体としたものが自主防災組織となります。

昔では自主防の重要性が脚光を浴びていますが、実は最も重要なのは自助、自分や家族の安全です。自主防のメンバーも一区分民であり家庭を持っておりますので、有事の際はまず自分や家族の安全を確保してからの活動開始が基本となります。

我々自主防災会は、自助・共助の考えを区分民の皆様へ持つべく、月一回の可搬ポンプによる放水訓練や、防災訓練・防災交流会を企画し、防災知識の普及・啓発に努めています。また街頭消火器や、防災備蓄機材の点検も定期的に行い、災害に備へるの準備活動の様子



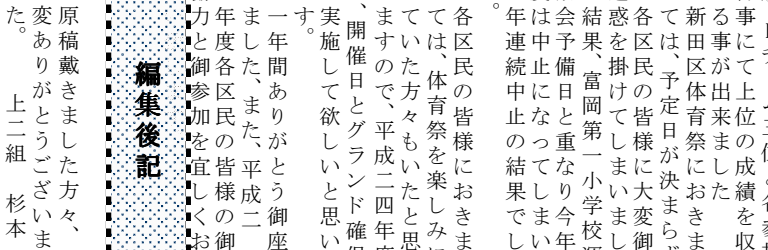
体育

一年を振り返って

下組 岡本明彦

平成二三年度、体育行事に各区分の皆様と御協力と御参加により御宿新田体育祭を除く各体育行事が実施する事が出来ました。結果、ソフトボール大会では、壮年ソフトボール大会準備優勝、バレーボール大会では、富岡地区区長杯バレーボール大会優勝、市婦人バレーボール大会準備優勝、混合バレーボール大会Aチーム優勝、Bチーム三位と各参加行事にて上位の成績を収める事が出来ました。

新年区体育祭におきましては、予定日が決まらずに各区分の皆様におきましては、迷惑を掛けてしましました結果、富岡第一小学校運動会予備日と重なり今年度は中止になってしまいました。二年連続中止の結果でした。



編集後記

原稿戴きました方々、大変ありがとうございました。上二組 杉本